

平成 25 年 9 月 30 日

各位

株式会社トライバルメディアハウス
代表取締役社長 池田紀行

ソーシャルメディア統合管理ツール「エンゲージマネージャー」に LINE 公式アカウントの管理機能を追加

株式会社トライバルメディアハウス（本社：東京都港区、代表取締役社長：池田紀行 以下 トライバルメディアハウス）が提供するソーシャルメディア統合管理ツール「エンゲージマネージャー」に、LINE 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：出澤剛）が提供する「LINE ビジネスコネク（※1）」を活用して、LINE 公式アカウントの管理機能を実装し、本日より提供を開始いたします。

トライバルメディアハウスは、昨年、「LINE ビジネスコネク パートナープログラム」として認定されたことを受け、LINE が提供する API を活用したソリューション開発を行ってきました。

今回のエンゲージマネージャーへの新機能実装に伴い、Twitter や Facebook、Google+といったソーシャルメディアアカウントの管理だけでなく、LINE 公式アカウントで友だちになったユーザーとの個別メッセージ送受信および特定セグメントへのメッセージ送信など、One to One コミュニケーションの実現が可能になります。

■エンゲージマネージャーとは

エンゲージマネージャーは、企業のソーシャルメディアアカウントの運用に特化した統合管理ツールで、Twitter や Facebook、Google+をはじめとした各ソーシャルメディアへの投稿機能をはじめ、自社および競合（ベンチマークアカウント）の運用結果を分析する効果測定機能等を備えています。現在、国内大手企業を中心に100を超える企業に採用されており、「Twitter 公認製品プログラム」および「Google+ページのサードパーティ管理ツール」にも選定されています。

統合管理ツール「エンゲージマネージャー」

<http://engagemanager.tribalmedia.co.jp/>

※1 「LINE ビジネスコネク」とは：LINE株式会社が公式アカウントの各種機能を企業向けにAPIで提供し、各企業

がカスタマイズして活用できるサービスです。「LINEビジネスコネク」を活用することにより、従来の企業公式アカウントのような、LINEユーザーへの一方通行のメッセージ配信だけでなく、特定のユーザーに対してより最適化されたメッセージを送り分けることができるようになります。さらに、ユーザーの同意のもと、企業の持つ既存のデータベースや、自社システムとLINEアカウントを連携させることで、メッセージ配信ツールとしての域を超え、顧客管理（CRM）ツールや、業務ソリューションツールとしての利用も可能（※2）になります。

※2 LINE株式会社では、LINEアカウントに紐付いた各企業の顧客データを保持することはありません。

■トライバルメディアハウス会社概要

（社名）	株式会社トライバルメディアハウス http://www.tribalmedia.co.jp/
（本社所在地）	東京都中央区銀座2-15-2 東急銀座二丁目ビル
（代表者）	代表取締役社長：池田 紀行
（資本金）	3,700 万円
（事業内容）	デジタルマーケティングコンサルティング事業 インタラクティブプロモーション事業 WEB広告事業 マーケティング支援ツール開発・販売事業
（主要株主）	ネットイヤーグループ株式会社及び当社役職員

<本サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社トライバルメディアハウス 担当：荒井

TEL：03-6369-0800 Mail：info@tribalmedia.co.jp

URL: <http://www.tribalmedia.co.jp/>